

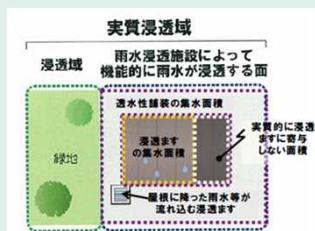
会員より ～ グリーンインフラに関する会員の取組を紹介します ～

■都市浸水対策の評価手法とレインガーデンについて

木田 幸男 (一社) グリーンインフラ総研【技術部会 幹事】

技術部会で進める評価技術の内、都市浸水対策の評価手法に取り組んでいます。また、グリーンインフラ総研では実際のレインガーデンの実証実験も進めていますので、その取り組みもご紹介します。

●都市浸水対策の評価手法の検討に取り組んでいます



出典：港区緑と水の総合計画

○部会では、都市域の雨水貯留浸透機能の効果を広く認識していただくために、指標や評価手法をスケールの大・中・小、高度・中位・簡易レベルに分けて検討しています。私は生活に身近な実質浸透域率や平均流出係数など、分かりやすい指標とその使用方法などの紹介に取り組んでいます。

○流失係数に関して、緑地のもつ保水能は重要な要素で、これは日本緑化工学会で行った研究集会での内容が、「緑地の保水能とグリーンインフラ」第47巻/第3号(2022年2月)に掲載されていますのでご参照下さい。

●レインガーデンなど、グリーンインフラ実装手法の開発に取り組んでいます



○グリーンインフラ総研では、社会実装場面で必要となる技術やアイテム、導入植物などについて、自社圃場にて実際のレインガーデンを造成して実証実験を進めています。雨水の流出遅延などの効果検証や経年変化、メンテナンスの実作業などで得られた知見を、広く現場で活かせられるよう発信に務めています。

詳細はこちらから ▶▶▶ 「Rain Garden」
(<https://www.youtube.com/watch?v=wZEgFfCsT5M>)

■ 「にぎわいの森」から展開するグリーンインフラの取り組み

佐藤 祐孝 (所属 いなべ市農林商工部商工観光課 課長補佐)

三重県いなべ市では、まちづくり施設「にぎわいの森」を先行例にグリーンインフラの取り組みを推進しています。

● 「にぎわいの森」とは？



にぎわいの森

○令和元年5月にいなべ市役所の隣にオープンした商業施設です。森林放棄地を活用した緑豊かな空間に、地産品を使った飲食店等が並び、多くの都市住民を魅了しています。

○単なる誘客を目的とした施設ではなく、地域資源を利活用し、農業振興や生業・就農促進、商業・観光振興、市民協働の促進など、まちづくり、ひとづくりを行い、まち全体の魅力向上につなげる拠点となっています。

詳細はこちらから ▶▶▶ 「いなべ市HP」
(<https://www.city.inabe.mie.jp/shisei/keikaku/1006772/1007651.html>)

●推進体制を構築し、グリーンインフラのさらなる展開へ



いなべ市グリーンインフラ推進協議会

○にぎわいの森を先行例に、地域の自然の機能を活かしたまちづくりを推進しています。

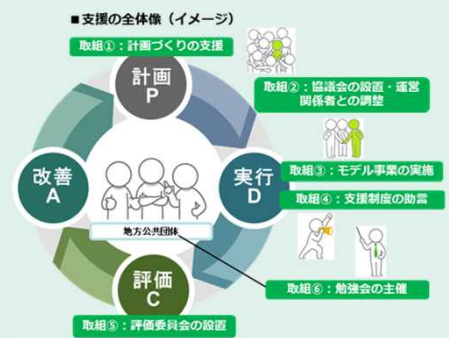
○令和3年度に「いなべ市グリーンインフラ推進協議会」を立ち上げました。今後は、本部会、市民会議等、官民連携で取り組みを推進できる体制のもと、実証実験等を行いながら持続的な取り組みを目指します。

詳細はこちらから ▶▶▶ 「いなべ市HP」
(<https://www.city.inabe.mie.jp/shisei/keikaku/1006772/1007651.html>)

プラットフォームより

■地方公共団体が官民連携により取り組むグリーンインフラを支援します
～「先導的グリーンインフラモデル形成支援」対象団体の募集～

- 国土交通省は、地域でのグリーンインフラ実装の取組みを推進するために、グリーンインフラ基本構想の策定、地域における体制づくり支援、事業化に向けたアドバイスの実施、定量的な効果測定の実施支援、資金調達スキーム等の検討支援を行います。
- 今年度の支援では、「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」との連携により、コンサルタントや専門家の派遣に加え、地方公共団体と連携して取り組む企業等とのマッチングなど、より充実した支援を行います。



【応募期間】 令和4年4月22日(金)～6月3日(金) 17時必着

詳細はこちらから ▶▶▶ 「地方公共団体が官民連携により取り組むグリーンインフラを支援します！」
(https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000267.html)

【参考】支援団体が行った取組概要を紹介しています

- 令和3年度は、北海道札幌市、埼玉県さいたま市、愛知県名古屋市、三重県いなべ市を重点支援団体に選定し、約9か月間にわたって、各自治体のニーズに応じた支援を行いました。

先導的グリーンインフラモデル形成支援 事業概要 ▶▶▶ (<https://gi-platform.com/support/#summary>)

■グリーンインフラの取組に活用可能な支援制度をとりまとめました

- 自然環境が有する多様な機能を活用するグリーンインフラは、防災・減災、自然環境、地域振興等の多様な地域課題の同時解決を図ることができる取組として注目されています。
今回、地域での取組の検討に役立てていただくため、国土交通省、農林水産省、環境省等が協力し、その情報をとりまとめた支援制度集を作成しました。
- これまで、様々な事業分野において、グリーンインフラの社会実装に向けた支援制度が整備されてきました。本支援集では、グリーンインフラの導入支援に関連して利用が想定される制度として、29件を掲載しています。

グリーンインフラ
支援制度集



詳細はこちらから ▶▶▶ 「グリーンインフラの取組に活用可能な支援制度をとりまとめました」
(https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000268.html)

■グリーンインフラ官民連携プラットフォーム第3回シンポジウムを開催しました

2022年3月14日(月)・15日(火)

- グリーンインフラ官民連携プラットフォームは、令和2年3月の設立後、2年が経過しました。本プラットフォームは、グリーンインフラの社会的な普及、技術開発や民間資金の活用促進を目指し、様々な主体ノウハウ、技術を持ち寄る場として、現在1,300を超える主体にご参画いただいています。
- 第3回シンポジウムでは、令和3年度の取組成果や今後の取組に向けたディスカッションを行うとともに、涌井史郎氏（グリーンインフラ官民連携プラットフォーム会長代理：東京都市大学環境学部特別教授）による基調講演、山井梨沙氏（株式会社スノーピーク代表取締役社長）による特別講演などを行いました。



●第2回グリーンインフラ大賞「国土交通大臣賞」表彰式を実施

- グリーンインフラ官民連携プラットフォームでは、第2回グリーンインフラ大賞を企画し、全国から応募のあった27件のうち、会員の皆様の投票により9件の優秀賞を選定しました。また、各部門（4部門）で最も評価の高い取組（4件）を「国土交通大臣賞」として表彰しました。



1日目



2日目

YouTube Liveのアーカイブはこちらからご覧いただけます ▶▶▶

プラットフォームより

■令和4年度版グリーンインフラ事例集、技術集の更新と金融機関等向けの啓発資料の公表

【グリーンインフラ事例集】

- グリーンインフラ大賞受賞事例など新たに27件の取組事例を追加したグリーンインフラ事例集を令和3年3月に公表しました。
- 今回は、読者の皆様にも参考となるように、巻末に企画・広報部会幹事からの講評を加えています。



詳細はこちらから ▶▶▶「グリーンインフラの取組に役立つ資料集」 (<https://giplatform.com/project/#examples>)

【グリーンインフラ技術集】

- 技術部会では、グリーンインフラに関連する技術を収集・整理し、技術集としてとりまとめ、公表しています。
- 令和3年3月に新たに15件の技術を追加し、合計111件の技術を紹介しています。



【グリーンインフラとグリーンインフラへのファイナンスについて】

- 金融部会では、金融機関等に向けて、グリーンインフラが投資対象となりえること等についてアピールする資料を令和3年3月に作成・公表しました。



会員情報

会員数:1,395人・団体 (2022年3月31日時点)

● 新たな一号会員

長野県 松本市、大阪府 池田市

● 新たな三号会員 (民間企業、学術団体等)

(株)サムシング、Small Impact 合同会社

TOPICS

第12回建コンフォト大賞

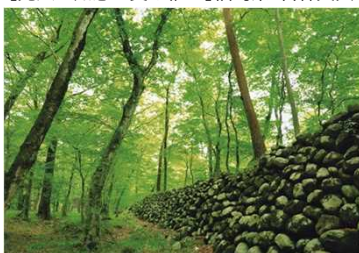
「グリーンインフラ特別賞」
受賞作品が決定しました

- ▶「建コンフォト大賞」は、広く一般の方々の土木施設への興味を高め、建設コンサルタントをより知っていただくために、一般社団法人 建設コンサルタンツ協会によって2009年度から開催されています。
- ▶「グリーンインフラ特別賞」は、グリーンインフラ官民連携プラットフォーム、企画・広報部会の協力の下、グリーンインフラの取組を知ってもらい、取組の社会普及を目的として昨年度から設置されました。また、本賞の選定に企画・広報部会が協力しております。

【第12回建コンフォト大賞 グリーンインフラ特別賞受賞作品】

[Natural Slider]岡山県 藤元麻未

[先人の知恵を受け継ぐ]福島県 石森文夫



詳細はこちらから ▶▶▶「建コンフォト大賞 入賞作品ギャラリー」
(https://www.jcca.or.jp/achievement/photo_contest/photocon.html)

人物紹介

※グリーンインフラに携わる方々を毎月紹介します



ますだ ゆうた
増田 雄太 [出身:静岡県]

国土交通省
総合政策局 環境政策課
係長

初めまして。
プラットフォーム事務局の増田です。令和4年4月からグリーンインフラを担当させていただきます。
前任地の東北でもグリーンインフラの必要性と導入の難しさを強く感じておりました。皆様とグリーンインフラの社会実装を進められるよう、精一杯頑張ります。

プラットフォーム専用サイトへ
<https://gi-platform.com/>

新規登録
はこちら

随時会員募集！
(登録無料)

団体でも個人でも登録可能です。
是非左記サイトからご登録をお願いします！